

平成24年度第2回役員会議事要旨（案）

日 時 平成24年5月9日（水）14：27～14：48
会 場 本部管理棟第1会議室
出席者 吉村学長（議長），熊田，西田，本橋，後藤，町田各理事
陪席者 中田，榎本，池村各副学長
監 事 渡部，小林各監事

議 事

1. 平成24年度第1回役員会及び平成24年4月16日臨時役員会議事要旨の確認
第1回役員会及び4月16日開催の臨時役員会の各議事要旨が確認された。

2. 審議事項
 - （1）学長，理事及び部局長に係る兼業の取扱要項の一部改正について
学長から資料により説明があり，了承された。

 - （2）秋田大学学術研究企画会議規程の一部改正について
学長から資料により説明があり，了承された。

 - （3）秋田大学附属図書館委員会実施細則等の一部改正等について
学長から資料により説明があり，了承された。

 - （4）会計監査人候補者の選定について
熊田理事から資料により説明があり，了承された。

 - （5）監査役兼業の審査について
熊田理事から席上配付資料により説明があり，了承された。

3. 連絡・報告事項
 - （1）平成24年度年度計画推進経費について
学長から資料により報告があった。

 - （2）手形地区過半数代表者の選出について
熊田理事から報告があった。

4. その他

- 学長から、本学前職員の医学部追加合格に係る入試ミスに関連して、前入試課長を訓告相当（文書）、また、管理・監督者であった前教育・学生担当理事を嚴重注意（文書）とする取扱いの提案があり、了承された。

- 渡部監事から、兼業及び出張の適正な取扱いの徹底については速やかな対応と再発防止に向けた万全な体制を作っていたが、相当の周知徹底と意識改革がないと完全に実施されることは難しいのではないかとの意見があった。
また、旅費については煩雑な事務処理となることが予想され、その実態を見ながら内部監査、監事監査等で実効性を上げるためのフォローをしたらどうかとの提案があった。併せて、今後はさらに旅費システムの利用率を上げて欲しいとの要望があった。
後藤理事から、出張に関する適正な取扱いの周知徹底と確認をしていくとともに、旅費システムによるチケット購入数を上げることがチェック機能を高めることにつながるので、同システムを利用されるよう協力要請があった。

- 次回役員会は、6月13日（水）開催の教育研究評議会終了後に開催することとした。

以 上